

NEW SPOT

慶應義塾150年

in japan ⑩

慶應義塾が創立150周年を迎え11月8日に記念式典を日吉キャンパスで開く。新設の教育施設「協生館」と、隣接する新装の陸上競技場に卒業生ら1万人が一堂に会し、三田・湘南・大阪会場でスクリーンに映写、ネットも生中継配信する。翌9日は、同窓会「連合三田会」に1万5千人が参加、2日間に東西で3万数千人が集う。

1858(安政5)年、江戸・築地鉄砲洲(現・明石町)に開塾、71年に三田へ移り、日吉は郊外キャンパスのはしりとして1934(昭和9)年に開いた。記念会場の協生館は、社会や地域と協力して生きる、その思いを込め、地域交流の教室・集会場、室内プールや民間スポーツクラブなど多彩だ。東急東横線、横浜メトロの日吉駅



陸上競技場を見渡す記念式典会場の「協生館」

下車徒歩1分に地上7階地下2階で今年8月竣工。

400mトラックの陸上競技場を前面に、観覧席にもなる階段状の外観は開放感に満ちあふれる。

記念事業は国際交流促進の「未来先導基金」創設や「福澤諭吉記念文明塾」開講、大学院研究科増設、ブラジルで法学医学の国際シンポジウム開催、もう1つの小中一貫校創設など。式典前日に80円記念切手が発行され、来年「未来をひらく福澤諭吉展」が東京・福岡・大阪で開かれる。

良きライバルの早稲田は昨年125周年を迎えた。伝統の野球やラグビーほか白熱した対抗戦が相次ぎ、この8月封切りの映画「ラストゲーム 最後の早慶戦」は戦時下の両学友好のエールを歴史に刻む。(写真・文 林 莊祐)

2008年10月号

特定非営利活動法人(NPO)

人と都市・観光の地球時代を、市民が支えます!

JAPAN NOW
観光情報協会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-13
小田急代々木ビル3F
電話 03(5304)9500
FAX 03(5304)5632
E-mail info@japannow.org
Home page <http://www.japannow.org>

発行人：白澤照雄(JN協会事務局長)
編集長：加納 隆(JN協会理事)
発行部数：3000部 主な配布先：会員、中火官庁、
地方自治体、民間企業、マスコミなど